

平成 27 年 3 月 27 日

岡崎活性化本部 まちづくり担当
石井 万理子 様



岡崎 八丁味噌のまち
まぜめん

普及のための
提言書

岡崎市議会議員井町圭孝事務所
インターン生 原田康平 島田惇也

写)岡崎市商工労政課御中

平成 27 年 3 月 27 日

岡崎活性化本部まちづくり担当

石井 万理子 様

井町圭孝議員事務所インターン生

原田康平 島田惇也

提言書

私たちは議員インターンシップの活動の一環として、『岡崎まぜめん』を岡崎市内・市外の人に広く知ってもらうためにはどうしたら良いか、食べたことのない人に食べてもらうにはどうしたら良いかについて考え、岡崎まぜめんについてのアンケート調査(211名)を実施いたしました。そこで得られた意見やデータを元にしてこの提言書を作成しましたので、参考にしていただければ幸甚です。

問題点	提言
市内の知名度はあるが、提供している店を知らない人が多い	<ul style="list-style-type: none">● ポスターとパンフレットによる広報<ul style="list-style-type: none">➤ 名鉄東岡崎駅・美合駅・男川駅、愛環北岡崎、JR 岡崎駅、道の駅藤川宿、中総、リブラ、げんき館、市役所、地域交流センター、岡崎公園、SA、PA にて掲載、設置➤ ポスターのデザイン案(地図と岡崎まぜめんの写真を載せて、一目で「どこに店があるか」「どんなまぜめんがあるか」わかるようなもの。できればオカザえもんを載せて宣伝)➤ パンフレットデザイン案(手に取って最初に目に入る表紙面に岡崎まぜめんの写真を掲載。例えばHPのように「和風系」の写真、「洋風系」の写真等)● 回覧板で回す
食べる機会がない	<ul style="list-style-type: none">● B-1 グランプリに出品● 社員食堂、市内の大学の学食、藤川宿で提供<ul style="list-style-type: none">⇒東レ(株) 等● 市内の大学の学祭、工場祭で提供(移動販売車、有志を募る)<ul style="list-style-type: none">⇒可能性のある企業として、東レ(株)、(株)デンソー、(株)ジェイテクト等

	<ul style="list-style-type: none"> ● イオン・アピタ等のフードコートで岡崎まぜめんを提供していただける店を探す ⇒スガキヤ・丸亀製麺等 ● 移動販売車がイオンのセントラルコートに出店 ● お土産コーナーで岡崎まぜめんの素を販売 ⇒JR 岡崎駅・豊橋駅・名古屋駅、名鉄東岡崎駅・豊橋駅、岡崎公園内、八丁味噌蔵、道の駅、SA・PA、セントレア等 ● コンテスト最優秀賞の『サラダで食べるまぜめん』をサラダのメニューとして居酒屋等で提供していただける店を探す
<p>市民に『ご当地グルメ』という自覚がない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● B-1 グランプリに出品 ● miso-1 グランプリに出品 ● 公共の場にポスター、パンフレット設置(場所は同上) ● 街頭(伝馬通り等)の旗
<p>「麺にはスープがあった方が良い」という意見が見られた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ラーメン、うどん系の岡崎まぜめんはだし汁をお好みで追加できるようにする(例 つるる等)
<p>「八丁味噌を全面的に押し出す必要がない」という意見が見られた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤味噌が苦手な人もいるため、隠し味噌程度に抑えるという選択肢 ● 八丁味噌の規定量が明記されていないため量を少なくしても良い? ⇒コストダウン ● 八丁味噌の入れる量を『ご自由に』形式(テーブルにある七味などと同じような扱い) ⇨コストアップの危険性も?
<p>値段が高い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学生食堂などで提供する場合は八丁味噌ではなく普通の赤だしを使用 ● 量を減らして値段も下げる ● セットメニュー・ランチメニューでの提供 ● 白いご飯等のサービスを岡崎まぜめんにも付ける ● 逆に岡崎まぜめん自体を『おまけ』として提供(平日ランチタイムにラーメンを注文すると、小皿に岡崎まぜめんが無料で付いてくる等) ● 八丁味噌・赤水の入れる量を『ご自由に』形式に(同上) ⇨コストアップの危険性も?

<p>食べ歩きをしようという感覚がない、持てない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 量が多い・味がくどいという意見があるため、量を減らす・だし汁を入れる・途中で味を変えることができるようにする等の工夫 ● スタンプラリーを実施する <ul style="list-style-type: none"> ➢ スタンプラリー用のポスターを掲示 ➢ HP に載せて台紙を印刷できるようにする ➢ パンフレットにホッチキス等で付ける ➢ 台紙はお客様全体に配布(岡崎まぜめんを注文しなくても、来店した人には全員配布) ➢ 台紙のスタンプの MAX は 8~10 個で、2 個、5 個でも達成景品又は景品の応募資格 ➢ 1 店舗ごとにスタンプ 1 個まで ➢ 別案として、和・洋・中・創作の計 4 個のスタンプを集める形式 ● 参加者が街を歩くイベントで、歩くエリア内の店舗で食べ歩きがしやすい岡崎まぜめんを宣伝・提供(鉄道会社主催のウォーキング企画、家康行列、ジャズストリート等)
------------------------------	--